

STZ-RF2000

バイク専用ドライブレコーダー

取扱説明書

取り付け、配線、ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの うえ、説明のとおり正しく取り付け、配線をしてお使いください。

特に「安全上のご注意」(P.3~P.6)は、必ずお読みいただき、 正しく取り付け、配線をして安全にお使いください。

また、この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みくだ さい。

本機はDC12V車専用です。また、日本国内専用モデルのため、 外国で使用することはできません。

万一の事故など、もしものときは!!

必要な録画/記録ファイルが上書きされないように本機の 電源をオフにして、microSDカードを取り外してください。 (→P.11)

目次

安全上のご注意(必ずお守りください)	З
使用上のご注意	7
取り付けについて	7
ご使用について	7
著作権について	7
本機のお手入れ	7
本機で推奨するmicroSDカードについて…	8
microSDカード使用上のご注意	8
同梱品を確認する	9
各部の名称とはたらき	10
取り付け方法	11
microSDカードの挿入と取り外し	11
本機の取り付け	12
本機の電源を入れる	16
バイク専用ドライブレコーダーの機能	16
設定機能について	16
録画機能について	16
記録ファイルの上書きおよび保存について…	16
音声の設定	16
ステータスLED表示	17
スマートフォンアプリの使用方法	18
ツーリングEYEsアプリのインストール	18
スマートフォンと本機を無線LAN接続する…	18
アプリの概要	19
カメラの視野角の調整	20
日付および時刻の設定	21
microSDカードをフォーマットする	21
記録した動画の表示	22
録画ファイルの管理	24
本機の設定を行う	26
保険会社のアプリに連動する	27

PCビューアーソフトを使う(Windows版)	28
映像から静止画を出力する	32
走行情報を出力する	32
ファイルをバックアップする	32
PCビューアーソフトを使う(Mac版)	33
映像から静止画を出力する	36
走行情報を出力する	36
ファイルをバックアップする	36
ファームウェアのアップデート	37
故障かな?と思ったら	38
付録	40
無線LANについてのお願い	40
測位衛星(GPS、GLONASS(グロナス)、	
みちびき)の受信について	41
商標、ソフトウェアに関する重要なお知らせ…	41
フォルダ / ファイル構成	42
ツーリングEYEs VIEWER 動作環境	42
録画時間	43
録画可能ファイル数	43
主な仕様	44
ソフトウェアに関する重要なお知らせ	45
保証とアフターサービス(必ずお読みください)…	46
バイク専用ドライブレコーダー保証書	47

※SDカードはmicroSDの略称です

安全上のご注意(必ずお守りください)

お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ず お守りいただくことを説明しています。

■表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。



■ お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。





取り付けやアース配線に車両の保安部品(ハンドル、ブレーキ、タンクなど)のボルトや ナットを絶対に使用しない 交通事故やけがの原因となります。
機器内部に水や異物を入れない 金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、 感電の原因となります。また、故障の原因となりますので、飲み物などが機器にかから ないようにご注意ください。
取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する 取り付け・配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要です。誤った取り付けや 配線をすると車両に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。
取扱説明書に従って取り付け・配線をする 火災や故障の原因となります。作業は手順どおりに正しく行ってください。
ケーブル類は、運転を妨げないように引き回し固定する ハンドルやブレーキレバー、シフトペダル、ブレーキペダルなど運転操作部に巻き付く と、交通事故の原因となります。
車体やねじ部分、可動部にケーブルを挟み込まないように配線する 断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。
被覆のないケーブル部分はテープなどで絶縁する 被覆がない部分が金属部に接触するとショートによる火災や感電、 故障の原因となります。
取り付け・配線後は、車両の電装品が正常に動作することを確かめる 車両の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど)が正常に動作しない 状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因となります。
り ねじなど小物部品やmicroSDカード、はがした剥離紙は乳幼児の手の届かないところに置く 誤って飲み込む恐れがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師に 相談してください。
電源ケーブルは確実に差し込む 確実に差し込まない場合、接触不良により火災、感電の原因となります。
電源ケーブルを抜くときは、中継コネクターを持って抜く ケーブル部分を持つと、ケーブルが破損し火災、感電の原因となります。
ドライブレコーダーを長時間使用しないときは、中継コネクターを抜く バッテリー上がりの原因となります。外した中継コネクターはビニールテープなどで水や 異物が入らないように保護してください。
電源ケーブルは定期的に清掃する 電源ケーブルの端子にほこりが付いていると火災の原因となります。

(
ぬれ手禁

ぬれ手禁」	濡れた手でmicroSDカード、中継コネクターの抜き差しを行わない 発火、感電、故障の原因となります。 └
使用ア	方法について
分解禁止	分解・修理および改造はしない 分解・修理、改造、ケーブルの被覆を切って他の機器に電源を分配することはは絶対に おやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。 また、本製品を改造したり、改造した機器を使用した場合は電波法および電気通信 事業法違反になります。
\bigcirc	本機はDC12Vバッテリー搭載車専用です DC6V車やバッテリーレス車で使用すると、火災や故障の原因となります。
\bigcirc	故障や異常な状態のままで使用しない 異物が入った、煙が出る、異音・異臭がするなどの場合は、ただちに使用を中止して電源 ケーブルを本機から外してください。事故や火災、感電の原因となります。
\bigcirc	走行中にスマートフォンアプリの操作を絶対しない 必ず安全な場所に停車してご使用ください。交通事故の原因となります。
\bigcirc	走行中にスイッチを操作したり、インジケーター表示を注視したりしない 必ず安全な場所に停車してご使用ください。交通事故の原因となります。
\bigcirc	本機の動作確認をするために急発進や急ブレーキなど危険な運転を行わない 交通事故の原因となります。
\bigcirc	結露が生じたまま本機を使用しない 故障、発熱、感電の原因となります。
\bigcirc	本機を落下させる、ぶつけるなど、強い衝撃を与えない 破損や故障の原因となります。
\bigcirc	本機の近くに強い磁気があるものを置かない 故障の原因となります。
\bigcirc	本機にガソリン、油脂類、有機溶剤、ブレーキフルードなどを付着させない 破損や故障の原因となります。
\bigcirc	高圧洗浄機による洗浄時は、本機およびカメラに当てない 故障の原因となります。
	外した中継コネクターはビニールテープなどで水や異物が入らないように保護する 故障の原因となります。
	ヒューズは必ず規定容量品を使用し、交換は専門業者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて



埋め込み型心臓ペースメーカーおよび埋め込み型除細動器などの医用電気機器を装着 されている場合は、装着部から本機を22cm以上離して使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

異常時の問い合わせ



異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ず本書に記載されたお問い合わせ窓口 に連絡してください。そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。



取り付けや配線について



高圧の水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない 水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となることがあります。

本機の上に物を乗せたりかぶせたりしない

機器の内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

ケーブルの取り扱いに注意する

ケーブルに無理な力が加わらないようにたるみを持たせ、可動部は曲げ半径40mm以下 、に折り曲がらないように設置してください。

また、ケーブルを傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを乗せる、熱機器に近づけるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となることがあります。

取り付け面の塗装の劣化に注意する

本機を同梱の両面テープで固定する際は貼り付け面の塗装の劣化にご注意ください。 、塗装の劣化により粘着力が低下すると脱落の恐れがあります。

また両面テープの粘着力によってバイクの外観面に影響がある場合があります。

使用方法について



本機を車載用以外で使用しない

発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。

走行前に本機の取り付け状態を確認する

本機の脱落、落下などにより、けがや交通事故、本機の故障の原因となることがあります。

本機の異常にお気づきのときは

本機の異常にお気づきのときは、まず「故障かな?と思ったら」(→P.38)を参照して解決方法がない かお調べください。解決方法が見つからないときは、電源ケーブルの抜き差しをして再起動してくだ さい。再起動しても正常に戻らないときは、本書に記載されたお問い合わせ窓口までご連絡ください。

本機はGPS機器を搭載しています。 記録する走行データには、位置情報が含まれます。

使用上のご注意

<u>取り付けについて</u>

- 本機を車両に取り付ける際は、必ずエンジンキー を抜き、不用意にエンジンがかからない状態で作 業してください。
- 運転操作の妨げにならない場所に取り付けてく ださい。
- 誤った取り付けをした場合は、衝撃録画が正しく 動作しないことがあります。取付方向、取付角度 など取扱説明書を参照して本機を正しく取り付 けてください。(→P.12)
- 本機を同梱の両面テーブで取り付ける前に、市販のクリーニングクロスなどで取付場所の汚れや 脂分をきれいに拭き取り、乾いたことを確認して 固定してください。再貼り付けしたり、汎用の両 面テープなどで取り付けると接着が弱くなり本 機が落下する恐れがあります。必要に応じて、結束 パンドを使用して、カメラを固定してください。
- ケーブル類は、運転操作の妨げにならないように 結束バンドで固定するか、市販のソフトテープな どでまとめてください。
- 車両のエンジン、マフラー付近など高温になる場所、着座時、サスペンションフルボトム時に当たる、圧迫される場所には設置しないでください。
- 本機を長期間使用しない場合は、電源ケーブルの 中継コネクターを外してください。バッテリー上 がりの原因となります。外した中継コネクターは ビニールテープなどで水や異物が入らないよう に保護してください。

<u>ご使用について</u>

カメラのレンズをふさいだり、汚したり、レンズの近くに反射物を置かないでください。

- LED信号機を撮影した場合、信号機がちらついた り点滅しているような映像が録画される場合が あります。また信号機の識別や録画を保証するも のではありません。
- 録画内容の正確性、完全性、目的適合性に関して、
 当社は一切の責任を負いません。
- 本機やmicroSDカードに異常が発生していない かの確認を含め、正常に記録されていることを定 期的に確認してください。
- 本機の電源がオンになったときに、インジケー ターが異常表示をしていないか必ず確認してく ださい。
- ご使用前に必ず本機の取付状態を確認してくだ さい。

著作権について

- 個人が楽しむ場合であっても、権利者に無断で録 画・撮影・録音することはできない場合があり ます。
- 録画・撮影・録音することが権利者によって許可されていても、個人で楽しむ視聴以外の利用が許可されていない場合があります。

本機のお手入れ

- 本機が汚れたときは、シリコンクロスか柔らかい 布でから拭きしてください。汚れがひどいとき は、中性のクリーナーを付けた布で汚れを落と し、その後クリーナーを拭き取ってください。 固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のも ので拭くと、傷が付いたり、変形や変質、破損の原 因になります。
- レンズが汚れていると画像が鮮明に撮影できません。走行前にカメラのレンズに汚れが付着していないことを確認してください。
 汚れている場合は水で濡らした柔らかい布で軽く拭き取ってください。乾いた布で強くこすると傷の原因となります。

本機で推奨するmicroSDカードについて

タイプ	microSDHC microSDXC
容量	16GB~256GB
スピードクラス	Class 10 UHS- I
ファイル システム	FAT32
アロケーション サイズ	64КВ

- 動作確認済のmicroSDカード SanDisk: SDSQUNS-016G-GN3MN [16GB] SDSQXCZ-256G-GN6MA [256GB]
- すべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。
- 繰り返し録画に適した耐久性の高いドライブ レコーダー向けmicroSDカードを使用することを推奨します。
- microSDカードを本機で初めて使用するとき に、ステータスLEDがエラーを表示すること があります。microSDカードのフォーマット をすることで正常にご使用いただけます。

<u>microSDカード使用上のご注意</u>

- 市販のmicroSDカードを使用するときは、 microSDカードに付属している取扱説明書も 合わせてご確認ください。
- microSDカードを入れる、または取り外すときは、本機の電源を必ずオフにしてください。 電源がオンの場合、データやmicroSDカード 自体が破損する恐れがあります。
- microSDカードのフォーマットは必ず本機で 行ってから使用してください。
- microSDカードを入れた後は、正しく録画が できているか必ず確認してください。
- microSDカードを挿したり、抜いたりするときは、方向を確認し、折り曲げたり、強い圧力や 衝撃を与えたりしないでください。
 端子部分に直接手を触れたり、金属を当てたりしないでください。静電気により、記録されているデータが破損、消失する恐れがあります。

- microSDカード内の必要なファイルは必ずパ ソコンなどに早めのパックアップ(コピー)をし てください。microSDカードの使用状況によっ ては、保存内容が失われる場合があります。 保存内容が失われたことによる損害については、 当社はその補償を一切いたしかねますので、あ らかじめご了承ください。
- ・本機のmicroSDカードフォーマットや削除、パ ソコンの機能によるフォーマットでは、ファイル の管理情報が変更されるだけで、microSDカー ド内のデータは完全に消去されません。使用を中 止する際は、市販のパソコン用データ消去ソフト などを使ってmicroSDカード内のデータを完全 に消去することをおすすめします。microSD カード内のデータはお客さまの責任において管 理してください。
- microSDカードは消耗部品です。使用状況に応じて定期的に新品に交換することをおすすめします。
- microSDカードは普通に使用していても正常 に書き込みや消去ができなくなる場合があります。
- microSDカードは約1ヶ月を目安として定期的 にフォーマットしてください。
- microSDカードの上に物を置いたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。また、清潔で乾燥した場所に保管し、高温多湿の場所に放置しないでください。
- microSDカードに起因する機器の不具合は保 証対象外となります。

同梱品を確認する

本機を取り付ける前に、すべての部品がそろっていることを確認してください。

本体





カメラ(x2)



スイッチ

GPSアンテナ (両面テープ付き)



電源ケーブル







両面テープ (本体用)(x2)



結束バンド(x4)

六角レンチ



取扱説明書 (本書)





取り付け方法

microSDカードの挿入と取り外し

microSDカードを挿入する場合

- 1. microSDカードスロットのサイドドアを開きます。
- 2. microSDカードをmicroSDカードスロットに、カチッという音が聞こえるまで挿入し、
- microSDカードスロットのサイドドアを閉じます。



- microSDカードを挿入または取り外す前に、必ず本機の電源を切ってください。
 - 初めて使用する前に、本機を使用して、microSDカードをフォーマットすることを強くおすすめします。microSDカードをフォーマットする場合は、「microSDカードをフォーマットする」
 (→P.21)を参照してください。

microSDカードを取り外す場合

==

- 1. microSDカードスロットのサイドドアを開きます。
- microSDカードを軽く押すとmicroSDカードが少し飛び出します。 microSDカードを取り外したらサイドドアを閉じてください。

サイドドアは浮きや隙間のないように確実に閉めてください。
 水や異物が入り込み故障の原因となります。





- 本機を両面テープで取り付ける際には、車両側の平らな場所を使用し、市販のクリーニング クロスなどで取付場所の汚れや脂分をきれいに拭き取り、乾いたことを確認して固定して ください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり本機が落下 する恐れがあります。再貼り付けの際はオプション販売品の本体固定用両面テープを使用 してください。
- 車両のエンジン、マフラー付近など高温になる場所、着座時、サスペンションフルボトム時に 当たる、圧迫される場所には設置しないでください。

GPSアンテナ

ハンドル周りや燃料タンクの上部など衛星の電波を受信しやすい場所に取り付けます。 ⇔ 取り付ける前に、付属の両面テープから剥離紙をはがしてください。



スイッチ

ボタンを簡単に操作でき、バイクの安全な操作を妨げないように、ハンドルもしくはその周辺に スイッチを取り付けます。

⇒ 取り付ける前に、付属の両面テープから剥離紙をはがしてください。



⇒ 手動録画を行うとき、無線LANモードに入る場合は、スイッチボタンを押す必要があります。



 本機を両面テーブで取り付ける前に、市販のクリーニングクロスなどで取付場所の汚れや 脂分をきれいに拭き取り、乾いたことを確認して固定してください。再貼り付けや汎用の両面 テーブなどで取り付けると接着が弱くなり本機が落下する恐れがあります。

ケーブルは結束バンドで脱落しないように固定してください。
 不確実な配線、固定は脱落、故障、火災や事故の原因となります。

フロントカメラおよびリアカメラ

なるべく視界にバイクの部品が映らない場所にカメラを取り付けてください。

➡ 取り付ける前に、付属の両面テープから保護フィルムをはがしてください。 必要に応じて、ビス、ナット(別途用意)、結束バンドを使用して、カメラを固定してください。



- ・ 本機を両面テープで取り付ける前に、市販のクリーニングクロスなどで取付場所の汚れや 脂分をきれいに拭き取り、乾いたことを確認して固定してください。再貼り付けや汎用の両面 テープなどで取り付けると接着が弱くなり本機が落下する恐れがあります。
 - ケーブルは結束バンドで脱落しないように固定してください。
 不確実な配線、固定は脱落、故障、火災や事故の原因となります。
- 中取り付け後、ツーリングEYEsアプリを使用して、ライブビューを確認しながらカメラを微調整します。詳細については、「カメラの視野角の調整」(→P.20)を参照してください。

• 電源ケーブル

電源ケーブルの各ワイヤーをバイクのバッテリーに接続します。

- ⇒ バッテリーのマイナス/アース端子ねじを外します。次にプラス端子も外します。
- ⇔ バッテリーのプラス端子に、電源ケーブルの丸い端子(**赤**線)を元のねじで取り付けます。
- 次にバッテリーのマイナス端子に、電源ケーブルの丸い端子(黒線)を元のねじで取り付けます。 ⇔ 電源ケーブルの黄線を接続する際は、接触不良などのないよう確実にACC電源に接続してくだ さい。



- ショートを防ぐために、エンジンキーを抜いてください。
- ・ 配線接続が困難な場合は、専門の技術者にお任せください。取り付けや配線を間違えると、
 バイクに重大な損傷を与え、事故を引き起こす可能性があります。
- ヒューズホルダーは水がかからない場所に設置してください。

• ケーブル接続

ケーブルを接続する場合

- 1. 接続する中継コネクターのPIN配列を確認し、同じ方向に接続してください。
- 2. ロックナットを締めて接続を固定します。



ケーブルを取り外す場合

1. ロックナットを緩めます。



2. 中継コネクター本体を持って、ケーブルを取り外します。



- ・ ケーブル部分を持って中継コネクターの抜き差しをするとケーブルが破損する可能性が あります。必ず中継コネクター部分を持って接続を解除してください。
 - フロントカメラとリアカメラのケーブル接続を間違えないように注意してください。 リアカメラの接続ケーブルには白いマークチューブが付いています。



ケーブルの固定

結束バンドまたはビニールテープで、各ケーブルをバイクに固定します。 ライダーによるバイクの制御を妨げないようにしてください。

 ・ ハンドルを左右ロックできること、サスペンションがフルボトムしても支障がないこと を確認してください。

本機の電源を入れる

バイクのエンジンキーを「ACC」または「ON」にすると、本機の電源がオンになり、 システムチェック完了後に常時録画が開始されます。エンジンキーを「OFF」にすると、 本機の電源は自動的にオフになります。 ※終了処理の間、約30秒間LEDが点灯していますが問題ありません。

バイク専用ドライブレコーダーの機能

本機は動画を記録し、microSDカードに保存します。 本機を使用する前に、必ずmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入してください。 詳細については、P.11を参照してください。

設定機能について

ツーリングEYEsアプリを使用して本機の機能を設定できます。詳細については、P.26を参照してください。

録画機能について

常時録画

本機の電源がオンになると、常時録画が開始されます。デフォルトでは、1分間の録画ごとに1つの動画 ファイルが保存されます。録画長を変更する場合は、P.26を参照してください。

衝撃録画

常時録画中に突然の衝撃が検出されると、衝撃録画が開始されます。本機は、バイクに大きな衝撃が 発生する前10秒、後5秒のデータを記録します。衝撃録画が終了すると、常時録画に戻ります。

手動録画

常時録画中にスイッチボタンを押すと、手動録画が開始されます。

記録ファイルの上書きおよび保存について

記録されたファイルは、常時録画、衝撃録画、手動録画ごとに別々に保存されます。microSDカードの 保存領域がいっぱいになると、microSDカード内の最も古いファイルが上書きされます。詳細につい ては、「録画時間」および「録画可能ファイル数」(今P.43)を参照してください。

音声の設定

音声の記録を有効または無効にすることができます。P26を参照してください。



	状態	LED表示バ	《ターン
起動 (起動	時のシステムチェック中 助から録画開始までの間)	青色 橙色	青点灯、橙1秒間隔で点滅
•常	時録画中(時刻非同期) 時録画中(時刻同期)	青色 橙色	青点灯、橙消灯
・ ・ 無	線LAN(接続待機中) 線LAN(接続中)	青色	橙点灯、青1秒間隔で点滅
•衝 •手	撃録画中 動録画中	青色 橙色	青、橙点灯
エラエラ	ー(スイッチを押すと 一内容が表示されます)	青色 橙色	橙点灯、青消灯
	ファームウェア アップデート中	青色 橙色	橙点灯、青消灯
	microSDカード異常 (5秒間表示)	青色 橙色 一日 日本	0.5秒間隔で点滅を5秒間
Т	フロントカメラ異常 (5秒間表示)	青色	青0.5秒間隔で点滅、橙点灯を5秒間
ラー内	リアカメラ異常 (5秒間表示)	青色 橙色	青点灯、橙0.5秒間隔で点滅を5秒間
容	GPS異常 (5秒間表示)	青色 橙色	青点灯、橙0.5秒おきに0.2秒間隔で 2回点滅を5秒間
	高温異常 (5秒間表示)	青色 橙色 日本	青0.5秒おきに0.2秒間隔で2回点滅、 橙点灯を5秒間
	有線スイッチ異常 (5秒間表示)	青色	青、橙それぞれ0.5秒おきに0.2秒 間隔で2回点滅を5秒間

スマートフォンアプリの使用方法

ッーリングEYEsアプリを使用すると、microSDカードに記録・保存された動画を表示したり、 ダウンロードしたりすることができます。また、本機の設定を行うことができます。

ツーリングEYEsアプリのインストール

最小システム要件(スマートフォン)

- Android 7.0 以上
- iOS 11 以上

Google Play StoreまたはApp Storeで、ツーリングEYEsアプリを検索します。 次にアプリをスマートフォンにダウンロードしてインストールします。

・ スマートフォンがインターネットに接続されていることを確認します(モバイルデータ接続また はWi-Fi)。

スマートフォンと本機を無線LAN接続する

- 本機のスイッチボタンを3秒間押して、無線LANモードに切り替えます。 ステータスLEDが橙点灯、青点減となりスマートフォンの接続準備が整ったことを示します。
- 2. スマートフォンの設定を開きます。
- Wi-Fi設定をオンに設定します。
 利用可能なネットワーク一覧が表示されます。
- 4. STZ_RF2000_(シリアルナンバー)をタップします。
- 5. パスワードを入力し、接続をタップして本機に接続します。

・ 初期パスワードは、「12341234」です。パスワードの変更は、
 「本機の設定を行う」(→P.26)を参照してください。

パスワードの設定は初回のみ必要です。次回からは自動的に接続されます。

スマートフォンで、ツーリングEYEsアプリを起動します。次に [接続] をタップしてください。



- ・ 初めて接続するときは、画面にアクセス許可メッセージが表示されます。
 許可をタップして、続行します。
 - 本機とツーリングEYEsアプリの接続中は録画は行えません。
 録画に戻る時には、本機のスイッチを3秒間押して無線LANを切断してください。

設定画面から本機の各種設定を行えます。

	← 設定	
MES	撮影時間(1ファイル)	>
	衝撃感知レベル	>
	音声記録	-
設定	リアカメラ	
言語		
<i>ガイド</i>	曲頁	,
	時刻同期	
	無線LANパスワード	>
	本体初期化	>
₩ >	SDカードフォーマット	>
	SDカード容量	>
<menu画面></menu画面>	<設定画面>	>

1. メイン画面の[撮影画角の調整]をタップします。はじめにフロントカメラのライブビューが表示 されます。



- ・ リアカメラのライブビューに切り替える場合は、【リア】をタップしてください。
 - 画面を終了する場合は [X] をタップしてください。
 - はじめにリアカメラのライブビューが表示された場合は、フロントカメラとリアカメラの 接続を間違えています。カメラケーブルの接続を確認してください。
- 2. 同梱品の六角レンチを使用し、取り付けブラケットのボルトを緩めます。



- 3. ライブビューを確認しながらカメラを回転させ、カメラの視野角をお好みに調整します。 カメラ背面の溝が上部にあることを確認してください。
- 4. 調整が完了したら、ボルトを締めて、カメラを所定の位置に固定します。



日付および時刻の設定

メイン画面から [MENU] → [設定] を選択します。 [時刻同期] を選択します。

microSDカードをフォーマットする

- 1. メイン画面から [MENU] → [設定] を選択します。次に、[SDカードフォーマット] を選択 します。
- 2. 確認メッセージが表示されます。[OK] をタップするとフォーマットを開始します。

フォーマットしたファイルは元に戻せません。
 必ず必要なファイルをPCなどにバックアップしてから行ってください。

 メイン画面の[ドライブレコーダー]をタップします。次に、表示する動画カテゴリおよび フォルダを選択します。



・ F_は、フロントカメラからの録画を表します。
 ・ R_は、リアカメラからの録画を表します。

2. 再生したいファイルをタップします。





録画ファイルの管理

ファイルをスマートフォンに保存する場合

- メイン画面の[ドライブレコーダー]をタップします。 次に、表示する動画カテゴリおよびフォルダを選択します。
- フォルダ内のファイルを長押しします。ファイルの選択画面からダウンロードするファイルを 選択し、[:] をタップして [ダウンロード] を選択します。



確認画面が表示されるので、[はい]をタップします。
 ダウンロードが完了するとファイルを結合するか確認メッセージがでます。
 結合する場合は[はい]をタップしてください。

※ファイルの結合をすることで複数のファイルを1つのファイルとして保存することができます。
※結合された動画はファイル名「~_N_J.MP4」として保存されます。

・ ダウンロードしたファイルを確認する場合は、メイン画面から【スマートフォン】をタップして
 ください。

ファイルを削除する場合

- メイン画面の[ドライブレコーダー]または[スマートフォン]をタップします。 次に、表示する動画カテゴリおよびフォルダを選択します。
- 2. フォルダ内のファイルを長押しします。
- 削除するファイルを選択し、[:]をタップし [削除]を選択します。
 確認画面が表示されるので [はい]をタップします。



- ※ [スマートフォン] を選択している時は [ダウンロード] は表示されません。
 - フォルダを長押しするとフォルダごと削除することができます。フォルダ選択画面になるので 削除するフォルダを選択し、[*]をタップし [削除] を選択します。確認画面が表示されるので [はい] をタップします。



25

本機の設定を行う

メイン画面の [MENU] から [設定] を選択し、各種機能の設定を行います。

オプション	説明	初期設定
撮影時間(1ファイル)	常時録画の時間を設定します。録画ファイルは設定した時間ごと に分割されます。 利用可能なオプション:30秒/1分/3分	1分
衝撃感知レベル	バイクの衝突を感知するレベルを設定します。 利用可能なオプション:5/4/3/2/1/オフ ・5は最も低い感度を表します ・1は最も高い感度を表します	3
音声記録	録画中に音声を録音するかどうかを設定します。	オン
リアカメラ	リアカメラの録画を設定します。	オン
画質	画質を設定します。 利用可能なオプション:ファイン/ノーマル	ファイン
時刻同期	日時の設定をします。	
無線LANパスワード	Wi-Fi接続用のパスワードを変更します。	
本体初期化	すべての設定を工場出荷時の状態にリセットします。	
SDカードフォーマット	ドフォーマット microSDカードをフォーマットします。	
SDカード容量	microSDカードの残り容量を表示します。	
ファームウェア	本機のファームウェアバージョンを表示します。	
ドライブレコーダーの ライセンス情報	本機ソフトウェアのライセンス情報を表示します。	

保険会社のアプリに連動する

保険会社(あいおいニッセイ同和損保)の専用スマートフォンアプリ「エマージェンシーNAVI」 と連動することで、スマートフォンから保険会社へ簡単に動画を送信することができます。 ※すべての機能を使用するには別途保険会社とのご契約が必要となります。 ※「エマージェンシーNAVI」の使用方法は同アプリを参照してください。

「エマージェンシーNAVI」のインストール



「エマージェンシーNAVI」を使用する



エマージェンシーNAVIが 起動します。アプリの使用 方法に従って操作してくだ さい。

PCビューアーソフトを使う(Windows版)

ツーリングEYEs VIEWERは本機で録画した 映像を表示するための専用PCソフトです。 ビューアーソフトは、弊社ホームページから ダウンロードできます。 詳しくは製品ページをご確認ください。

動作環境についてはP.42をご覧ください。

ソフトをインストールする

パソコンにダウンロードしたアプリケーション ソフトのインストーラーをダブルクリックして 画面上の指示に従い、ツーリングEYEs VIEWER をインストールします。

ファイルを再生する

 microSDカードを本機から取り外し、カード リーダー(市販品)を使用してパソコンに接続 する。

- 2. ツーリングEYEs VIEWERを起動する。
- ドライブー覧からmicroSDカードのドライ ブを選択する。

パソコンに保存しているファイルを再生する
 場合は、ファイル(F)の
 <フォルダを選択する(S)>で保存先のフォル
 ダを選択してください。

4. [ファイル]、[衝撃/手動]タブから、再生したい ファイルを選択し再生する。

ファイル	全ファイルを表示します。
衝撃/手動	衝撃/手動録画ファイルを表示 します。

 終了するときは、[x] ボタンまたはファイル(F) から <終了(X)> を選択する。



ツーリングEYEs VIEWER画面

① ファイル操作

ファイル選択やバックアップなどの操作を行い ます。

フォルダを 選択する(S)	microSDカードのドライブや、 パソコンにバックアップ したフォルダを選択します。
kmz/kmlに エクスポート (E)	OpenStreetMap地図サービス で利用可能な走行情報ファイル (kml/kmz)を出力します。
バックアップ (B)	必要に応じてmicroSDカードの ファイルをパソコンのハードディ スクなどにバックアップします。
終了(X)	PCビューアーソフトを終了 します。

(ドライブ一覧)

microSDカードに保存されているファイルを 再生するときに使用します。

2 設定

本体設定をmicroSDカードに書き込みます。 設定(S)>本体設定(S)でmicroSDカードを 挿入したドライブを指定してください。

- ・1ファイルあたりの撮影時間
- ・衝撃感知レベル
- ・音声記録
- ・リアカメラ
- ・画質
- ③ 速度表示

スピードメーターと速度表示のON/OFFを設定 します。 ONにするとスピードメーターとGセンサーチャ ートに車の速度を波形で表示します。

- ④ ヘルプ
 - PCビューアーソフトのバージョンを表示します。

⑤ 映像再生画面選択

再生している映像を拡大表示します。

\mathbf{X}	通常画面を表示します。
	画面中央、左上、右上、左下、 右下を拡大表示します。
Θ	表示される枠を動かして、任 意の場所を最大5倍で拡大表 示します。[リセット]を押すと 等倍表示(1倍)になります。

⑥ ファイルリスト

選択タブで選んだファイルとサムネイルを 一覧で表示します。

⑦ 映像画面

選択したファイルの映像を表示します。 再生バーを操作すると、任意の場所に移動で きます。 フロントカメラとリアカメラの映像を2分割 で表示します。 一方の映像画面をダブルクリックするとその 映像のみとなり、クリックすると2分割の画面 に戻ります。

⑧ 操作ボタン

	コマ送りします。			
	再生中のファイルの頭に戻ります。 /次のファイルを再生します。			
	再生を停止します。			
	再生中に押すと一時停止します。 一時停止中に押すと再生します。			
â	押した時点の映像を静止画とし て取り込みます。			
再生 一時停止	動作状態を表示します。			
×1	再生スピードを変更します。 (x1/2、x1、x2、x4、x8、x16)			
	音量を調整します。 (0~100)			

③ Gセンサーチャート
 車の前後(GX)、左右(GY)、上下(GZ)方向の
 動きの加速度と車の速度を波形で表示します。

 ● Gセンサーチャートの加速度表示は本体
 の取り付け方法により変わることがあり
 ます。
 ● 再生中のファイルのパス
 ① スピードメーター
 ● スピードメーターの速度表示は実際とは
 異なります。あくまで目安としてください。

12 地図表示ボタン

ファイルリストをクリックすると、選択した動画ファイルの位置情報が地図上に表示されます。 地図が表示されないときは MAP C をクリックしてください。



1 地図を拡大/縮小します。

2 緯度・経度を表示します。

3 地図を再読み込みします。

4 地図を別ウィンドウで開きます。

5 地図を非表示にします。 MAP ▲ をクリックすると表示します

6 地図上に表示される経路やアイコンの表示・非表示を選択できます。

7 広域で表示します。

8 走行経路を青で表示します。

9 選択中のファイルの自車位置を表示します。

10 各ファイルの先頭位置

アイコンにマウスカーソルを合わせるとファイルの先頭位置の映像が表示されます。 クリックすると該当ファイルを再生します。

 microSDカードの録画容量がなくなると古いファイルは上書きされて消去されます。 消去された部分については地図上に表示されません。

 地図上の自車位置は本機に内蔵している測位衛星アンテナを使用しています。ビル街、トンネル、 高架下など測位衛星信号の受信環境が悪い場所の走行では、自車位置が正しく表示されないこと や実際の走行軌跡とずれることがあります。

映像から静止画を出力する

再生している映像から任意の場所を取り込んで 静止画として出力します。

- 1. 映像を再生する。
- 2. 取り込みたいところで []] ボタンを押す。
 3. 保存先のフォルダを選択しファイル名を 付ける。
- 4. [保存] ボタンを押す。

・ 映像画面に表示している状態の静止画 になります。

走行情報を出力する

OpenStreetMap地図サービスで利用可能な走行 情報ファイル(kml/kmz)を出力します。

- ファイル(F)から <kmz/kml にエクスポート (E)> を選択する。
- バックアップ先のフォルダを選択し、 ファイルの種類「KML/KMZ」を選択 してファイル名を付ける。
- 3. [保存] ボタンを押す。

使用方法は、OpenStreetMap地図 サービスのヘルプをご覧ください。

ファイルをバックアップする

必要に応じてmicroSDカードのファイルをパソコ ンのハードディスクなどに保存します。

- ファイル(F)から<バックアップ(B)>を選択 する。
- 2. バックアップ先のフォルダを選択する。
- 保存したいファイルにチェックマークをつけて 選択する。
- 4. [実行] ボタンを押す。



PCビューアーソフトを使う(Mac版)

- ツーリングEYEs VIEWERは本機で録画した 映像を表示するための専用PCソフトです。 ビューアーソフトは、弊社ホームページから ダウンロードできます。 詳しくは製品ページをご確認ください。 動作環境についてはP.42をご覧ください。
- ソフトをインストールする

パソコンにダウンロードしたアプリケーション ソフトのインストーラーをダブルクリックして 画面上の指示に従い、ツーリングEYEs VIEWER をインストールします。

- ファイルを再生する
- microSDカードを本機から取り外し、カード リーダー(市販品)を使用してパソコンに接続 する。

2. ツーリングEYEs VIEWERを起動する。

ĉ

 ドライブ一覧からmicroSDカードのドライブ を選択する。

パソコンに保存しているファイルを再生する 場合は、ファイル(F)の<フォルダを選択する (S)>で保存先のフォルダを選択してください。

4. [ファイル]、[衝撃/手動]タブから、再生したい ファイルを選択し再生する。

ファイル	全ファイルを表示します。
衝撃/手動	衝撃/手動録画ファイルを表示 します。

 終了するときは、[x] ボタンまたはファイル(F) から <終了(X)> を選択する。



① ファイル操作

ファイル選択やバックアップなどの、ファイルの操作を行います。

フォルダを 選択する	microSDカードのドライブや、 パソコンにバックアップした フォルダを選択します。
kmz/kmllこ エクスポート	OpenStreetMap地図サービス で利用可能な走行情報ファイル (kml/kmz)を出力します。
バックアップ	必要に応じてmicroSDカード のファイルをパソコンのハード ディスクなどにバックアップ します。
終了	PCビューアーソフトを終了 します。

② ウインドウ

本体設定をmicroSDカードに書き込みます。 ウインドウ>本体設定でmicroSDカードを挿 入したドライブを指定してください。

- ・1ファイルあたりの撮影時間
- ・衝撃感知レベル
- ・音声記録
- ・リアカメラ
- ・画質
- ③ ドライブ

microSDカードに保存されているファイルを 再生するときに使用します。

- ④ ヘルプ
 PCビューアーソフトのバージョンを表示します。
- ⑤ 映像再生画面選択

再生している映像を拡大表示します。

5.7 	通常画面を表示します。		
	画面中央、左上、右上、左下、 右下を拡大表示します。		

+ @	表示される枠を動かして、 任意の場所を最大5倍で拡大 表示します。[リセット]を押すと 等倍表示(1倍)になります。
Ô	押した時点の映像を静止画と して取り込みます。

- ⑥ 再生中のファイルのパス
- ⑦ 選択タブで選んだファイルとサムネイルを 一覧で表示します。

⑧ 映像画面

選択したファイルの映像を表示します。 フロントカメラとリアカメラの映像を2分割 で表示します。 一方の映像画面をダブルクリックするとその 映像のみとなり、クリックすると2分割の画面 に戻ります。

⑨ 操作ボタン

映像再生、停止などの操作ボタンです。 再生バーを操作すると、任意の場所に移動 できます。

	再生中に押すと一時停止します。 一時停止中に押すと再生します。
×1	再生スピードを変更します。 (x1/2、x1、x2、x4、x8)
-40	音量を調整します。 (0~100)

10 スピードメーター



- Gセンサーチャート 車の前後(GX)、左右(GY)、上下(GZ)方向の 動きの加速度と車の速度を波形で表示します。
- ・ Gセンサーの取り付け方よって実際の 加速度とは異なることがあります。

ファイルリストをクリックすると、選択した動画ファイルの位置情報が地図上に表示されます。



- 地図上に表示される経路やアイコンの表示・非表示を選択できます。
 地図を拡大/縮小します。
 走行経路を青で表示します。
 選択中のファイルの自車位置を表示します。
 各ファイルの先頭位置 アイコンにマウスカーソルを合わせるとファイルの先頭位置の映像が表示されます。 クリックすると該当ファイルを再生します。
- Ę
- microSDカードの録画容量がなくなると古いファイルは上書きされて消去されます。 消去された部分については地図上に表示されません。
- 地図上の自車位置は本機に内蔵している測位衛星アンテナを使用しています。ビル街、トンネル、 高架下など測位衛星信号の受信環境が悪い場所の走行では、自車位置が正しく表示されないこと や実際の走行軌跡とずれることがあります。

映像から静止画を出力する

再生している映像から任意の場所を取り込んで 静止画として出力します。

- 1. 映像を再生する。
- 2. 取り込みたいところで [____]ボタンを押す。
- 3. 保存先のフォルダを選択しファイル名を付ける。
 4. [保存] ボタンを押す。

映像画面に表示している状態の静止画 になります。

走行情報を出力する

OpenStreetMap地図サービスで利用可能な走行 情報ファイル(kml/kmz)を出力します。

- ファイル(F)から <kmz/kml にエクスポート (E)> を選択する。
- バックアップ先のフォルダを選択し、ファイル の種類「KML/KMZ」を選択してファイル名 を付ける。
- 3. [保存] ボタンを押す。



ファイルをバックアップする

必要に応じてmicroSDカードのファイルをパソコン のハードディスクなどに保管します。

- 1. ファイル(F)から<バックアップ(B)>を選択する。
- 2. バックアップ先のフォルダを選択する。
- 保存したいファイルにチェックマークを付けて 保管するファイルを選択する。
- 4. [実行] ボタンを押す。

ファームウェアのアップデート

本機のファームウェアは性能向上や不具合修正のためにアップデートすることがあります。 常に最新のファームウェアをご使用されることをおすすめします。

ファームウェアのアップデート

- 弊社のホームページから最新のファームウェアをダウンロードし、microSDカードにコピーする。
 ※ダウンロードしたファイルがZipファイルの場合、解凍してからmicroSDカードにコピーして ください。
- ドライブレコーダーにファームウェアをコピーしたmicroSDカードを挿入し、電源をONにする。
 ドライブレコーダーは起動時にmicroSDカードを確認します。
- 3. ドラインレコーターは短期時にIntel GSDJートを確認していていたい。 新しいバージョンのファームウェアが存在する場合にはアップデートが実行されます。 アップデートを開始するとステータスLEDが下記のように点灯します。



・ファームウェアのアップデート中は絶対に電源を切ったり、microSDカードを抜いたりしないでください。

4. アップデートが完了すると自動的に再起動し、ステータスLEDが下記のように点灯します。

青色	🔆 点灯		
橙色	○ 消灯		

5. ファームウェアのバージョンを確認する。

スマートフォンと接続し、ツーリングEYEsの [MENU] → [設定] → [ファームウェア] で ファームウェアのバージョンが更新されていることを確認してください。

ファームウェア 本体内に組込まれたソフトウェアで、本機の動作制御をしています。 性能向上、不具合修正のためにアップデートすることがあります。

故障かな?と思ったら

症状	原因/対処方法
車両ACCをONしても、 インジケーターが点灯 しない。	 ・ヒューズが切れていませんか? ✓ ヒューズ切れの原因を取り除き、ヒューズを交換してください。 (ヒューズは必ず指定の容量のものをご使用ください)
	 ・電源ケーブル、スイッチケーブルの中継コネクターが外れていませんか? ✓ 中継コネクターの接続を確認してください。
ステータスLEDの橙色が 点灯している。(P.17参照)	• スイッチを押すとステータスLEDでエラー内容を通知します。
microSDカードの異常を 知らせる表示をする。 (P.17参照)	 microSDカードは正しく挿入されていますか? ✓ 正しく挿入しても変わらない場合、microSDカードのフォーマットを 実行、または新しいmicroSDカードに交換してください。(P.8参照)
フロントカメラの異常を 知らせる表示をする。 (P.17参照)	 ・フロントカメラケーブルの中継コネクターが外れていませんか? ✓ 中継コネクターの接続を確認してください。(P.15参照)
リアカメラの異常を 知らせる表示をする。 (P.17参照)	 リアカメラケーブルの中継コネクターが外れていませんか? ✓ 中継コネクターの接続を確認してください。(P.15参照)
撮影角の調整中「カメラが 未接続です」と表示される。 (P.17参照)	 カメラケーブルの中継コネクターが外れていませんか? ✓ 中継コネクターの接続を確認してください。(P.15参照)
GPSの異常を知らせる表示 をする。(P.17参照)	 ● GPSケーブルの中継コネクターが外れていませんか? ✓ 中継コネクターの接続を確認してください。(P.15参照)
高温になっていることを 知らせる表示をする。 (P.17参照)	 本体が高温になっています。発熱を抑えるために手振れ補正をOFFし、 フレームレートを一時的に落として録画を続けます。それでも温度が 下がらない場合は、録画を停止します。
スイッチの異常を知らせる 表示をする。(P.17参照)	 ● スイッチの中継コネクターが外れていませんか? ✓ 中継コネクターの接続を確認してください。(P.15参照)
使用中に本体やカメラが 発熱する。	 ● 触れないほど熱いですか? ✓ 使用中は発熱します。触れないほど発熱する場合はただちに使用を止め、本書に記載のお問い合わせ窓口にお問い合わせください。
録画映像の表示時刻と実際の時刻がずれている。	 GPSアンテナの上方向が金属または金属でコーティングされたもので 覆われていませんか?
	✓ 覆っているものを取り外します。またはGPSアンテナを覆うもの がない場所に設置してください。解決しない場合は、専用スマート フォンアプリを使用して、時刻の同期を行ってください。

症状	原因/対処方法
録画された映像が鮮明で	• 画質がファインに設定されていますか?
ない。	✓ 画質の設定をファインに変更してください。
	 カメラのレンズは汚れていませんか?
	✓ レンズクリーナーか、少し水を含ませた柔らかい布でレンズを拭いて ください。
フロントカメラとリ	• カメラケーブルと本体の接続先が合っていますか?
アカメラの映像が人れ 替わって録画される。	✓ 一度カメラケーブルの中継コネクターを取り外し、正しい接続先に 接続し直してください。
Gセンサーの反応と車両の 方向(上下、前後、左右)が	 本体の向き(X、Y、Z)は、車両の前後、左右、上下に合わせて取り付けられていますか?
合わない。	✓ できるだけ本体と車両の向きを合わせて取り付けてください。 ※衝撃検知感度には影響しません。
衝撃録画が作動しない。	 衝撃検知感度がオフ、または低く設定されていませんか?
	✓ 衝撃検知感度の設定を段階的に高く設定し、確認してください。
衝撃録画が頻繁に作動する。	 本体が車両にしっかり固定されていますか?
	✓ 本体が動かないように固定してください。
	 衝撃検知感度が高く設定されていませんか?
	✓ 衝撃検知感度の設定を段階的に低く設定し、確認してください。
GPSの位置情報が取得でき ない。または位置がずれる。	 GPSアンテナの上方向が金属または金属でコーティングされたもので 覆われていませんか?
	✓ 覆っているものを取り外します。 またはGPSアンテナを覆うものがない場所に設置してください。
	 トンネル内や山間部、ビル街、高架下などを走行していませんか?
	✓ 周囲の環境によってGPSの電波を受信しにくい場所があります。 場所を変えて位置情報が正しく取得できるか確認してください。
スマートフォンと本体が	 ● 無線LANモードに切り替えましたか?
無線LAN接続できない。	✓ スイッチを3秒間押して無線LANモードに切り替えてください。 (詳細はP.18参照)
	• 接続先のパスワードを正しく入力しましたか?
	✓ 正しいパスワードを入力してください。
	✓ ツーリングEYEsアプリで無線LANパスワードをリセットし、 パスワードの初期値「12341234」を入力してください。
無線LAN接続したが、	 すでに別のスマートフォンが接続されていませんか?
アプリと本体が接続でき ない。	✓ 複数台のスマートフォンを同時に接続できません。 別のスマートフォンの接続を解除してください。
リアカメラの映像が録画さ	●リアカメラ設定がOFFになっていませんか?
れていない。	✓ リアカメラ設定をONにしてください。

付録

無線LANについてのお願い

- 無線LANは、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に 通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。 お客さまの判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。
- 無線LAN機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生した場合は責任を負いかねます。 あらかじめご了承ください。
- ・本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています(受けた部品を使用しています)。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。分解、改造を行うと、法律で罰せられることがあります。

周波数帯について

• 本機の周波数表示と意味は下記のとおりです。



2.4 DS/0F

4

:2.4GHz帯を使用する無線機器です。

:変調方式が、DS-SS、OFDMであることを示します。

:想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。

: 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

2.4GHz 機器使用上の注意事項

2.4GHz 帯の周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数帯を使っていることがあります。 他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジなどの産業・化学・医療機器のほか工場の製造 ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力 無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びに アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

② 万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、 速やかに本機の使用場所を変えるか、本機の使用を停止してください。

測位衛星(GPS、GLONASS(グロナス)、みちびき)の受信について

- 本機の電源がオンになると測位を始めます。衛星の測位状況によっては、測位が完了するまで、 5分程度かかる場合があります。
- 衛星信号は、固体物質(ガラスを除く)を通過することができません。トンネルや建物の中にいる場合、 測位は使用できません。信号の受信は、悪天候や密集した頭上の障害物(例えば、樹木、トンネル、 高架橋または高層ビル)などの状況の影響を受ける可能性があります。
 衛星信号が正しく受信できないときは速度や位置情報などが正しく表示されません。
- 測位データは、参考値です。

商標、ソフトウェアに関する重要なお知らせ

- microSDXC、microSDHCはSD-3C LLCの商標です。
- OpenStreetMapはOpenStreetMap財団の登録商標です。
- Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Mac、OS Xは米国およびその他の国で登録された米国Apple, Inc.の商標です。
- Intel CoreはIntel Corp.の登録商標または商標です。
- Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。
- QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- ・ 本製品はAVC Patent Portfolio Licenseに基づき、以下の用途にのみライセンスされています。
 - 1) 消費者が個人的かつ非営利目的でMPEG-4 AVC 規格に準拠する動画(以下、AVC Video)を 記録する場合
 - 2) AVC Video(消費者が個人的に非営利目的で記録したもの、またはMPEG LAよりライセンス を取得したプロバイダが記録したもの)を再生する場合

詳細については、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照ください。 http://www.mpegla.com

フォルダ / ファイル構成

microSDカードに記録したファイルは、項目ごとのフォルダに保存されます。 ファイル名は録画または記録された年月日と時間で自動的に付けられます。





ません。

ツーリングEYEs VIEWER 動作環境

Windows 版

対応 OS	Windows 10 (32Bit/64Bit)			
CPU	Intel Core i3 2GHz 以上			
メモリ	2GB 以上			
ディスプレイ	1280x800 以上			
サウンド	Windowsで使用可能なPCM サウンド再生機能			

Mac OS X 版

対応 OS	Mac OS 10.14以降
-------	----------------

録画時間

録画品質	microSDカードの容量				
	16 GB	32 GB	64 GB	128 GB	256 GB
ファイン	93分	190分	384分	772分	1547分
ノーマル	170分	348分	703分	1414分	2837分

・ 上記の録画時間は、常時録画の場合の合計(最大)時間です。

• おおよその録画時間です。録画するシーンによって、録画時間が短くなる場合があります。

録画可能ファイル数

	microSDカードの容量					
「球回ワイフ	16 GB 32 GB		64 GB	128 GB	256 GB	
衝撃録画	10	20	40	80	160	
手動録画	10	20	40	80	160	

• 録画された衝撃録画および手動録画の数により、常時録画ファイルの数は異なります。

主な仕様

	本体 IP55相当			
防水、	カメラ	IP66 • 67相当		記録如
防塵性	GPS IP66・67相当			
	スイッチ	IP66・67相当		
	撮像素子	200万画素(有効 画素:186万画素)		
フロント、 リアカメラ ユニット	レンズ画角	画角 (有効画角:181°)		記録問
	フレーム レート	27.5fps		
	口伯	22		電源電
記録解像度				消費電
面質				
<u>ロネ</u> 映像ファイル 形式				
録画ファイル 構成	3 O 秒 / 1 分 / 3分 (1ファイルあたりの記録時間)			寸法
記録方式	常時録画、衝撃録画、手動録画			
記録データ	動画ファイル、日時、加速度、 位置情報			
音声録音	オン/オフ			
HDR	有り			質量
Gセンサー	有り(衝撃感度設定5段階/オフ)			
GPS	有り			チャノケー ご
電子式 ブレ補正	有り			「 115月 115月 115月 115月 115月 115月 115月 115
測位衛星	GPS / GL			

記録媒体		microSDHC、microSDXC Class10 UHS-I		
		16GB~256GB		
記録映像再生方法		ツーリングEYEs		
		- iOS 11以上		
		- Android 7以上		
		ツーリングEYEs VIEWER		
		- Microsoft Windows10		
		- Apple Mac OS 10.14 (Mojave)以降		
電源電	6 王	DC12V		
消費電流		0.48A		
	本体	79(W) x 104(D) x 22.5(H) mm		
	カメラ	23.5(Φ) x 34.4(D) mm		
寸法	GPS	27.4(W) x 33(D) x 13(H) mm		
	スイッチ	25.8(W) x 36.9(D)x 9.5(H) mm		
質量	本体	105g*		
	カメラ	42g*		
	GPS	14g*		
	スイッチ	9g*		
動作温度範囲		−20°C~+60°C		

*ケーブル質量は含まず。

• 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

• 本書の内容は 2022年2月現在のものです。内容は予告なく変更することがあります。

• 本書に描かれているイラストは、わかりやすくするための誇張・省略があります。

ソフトウェアに関する重要なお知らせ

本製品のソフトウェアライセンスについて

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独 立したソフトウェアコンポーネントで構成され、 個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれ にJVCケンウッドまたは第三者の著作権が存在し ます。本製品は、JVCケンウッドおよび第三者が規 定したソフトウェア使用許諾契約に基づくソフト ウェアコンポーネント(以下、「許諾ソフトウェア」) を使用しております。

許諾ソフトウェアの中には、フリーソフトウェア に該当するものがあり、GNU General Public License またはLesser General Public License (以下、

「GPL/LGPL」)のライセンスが適用される結果、 実行可能な形式のソフトウェアコンボーネントを 配布する際に、当該コンボーネントのソースコー ドの入手を可能にすることが求められています。 当該ソースコードの頒布に関しては、以下のホー ムページをご覧いただくようお願いいたします。

ホームページアドレス

http://www3.jvckenwood.com/download/ gpl/index.html

なお、ソースコードの内容などについてのご質問 にはお答えいたしかねますので、あらかじめご了 承ください。

「GPL/LGPL」の適用を受けない許諾ソフト ウェアにつきましては、ソースコード提供の対象 とはなりませんのでご了承ください。

「GPL/LGPL」に基づいて配布されるソフト ウェアコンポーネントは無償でお客さまに使用許 諾されますので、適用法令の範囲内で、当該ソフト ウェアコンポーネントの保証は、明示かつ黙示で あるかを問わず一切ありません。

適用法令の定め、または書面による合意がある場 合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソフ トウェアコンボーネントの変更・再配布を為し得 る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使用 したこと、または使用できないことに起因する一 切の損害についてなんらの責任も負いません。 当該ソフトウェアコンポーネントの使用条件や遵 守いただかなければならない事項などの詳細は、 各「GPL/LGPL」をお読みください。

本製品に組み込まれた「GPL/LGPL」の対象と なるソフトウェアコンポーネントをお客さま自身 でご利用いただく場合は、対応するライセンスを よく読んでから、ご利用くださるようお願いいた します。

なお、各ライセンスはJVCケンウッド以外の第三 者による規定のため、原文(英文)を本製品のス マートフォンアプリ内で表示します。

 ツーリングEYEsのライセンス情報
 ①スマートフォンアブリ ツーリングEYEsを立ち上げる
 ②メイン画面の [MENU] ボタンを押す
 ③ [ガイド] ⇒ [オープンライセンス] と選択する

ドライブレコーダーのライセンス情報 ① スマートフォンアプリ ツーリングEYEsを立ち上げる ② メイン画面の [MENU] ボタンを押す ③ [設定] ⇒ [ドライブレコーダーの ライセンス情報] と選択する

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

<保証規定>

- 1. 保証期間中は製品をご購入された販売店にて無償交換対応とさせていただきます。
- 2. 保証期間が過ぎているときは有償にて交換対応させていただきます。
- 3. 次のような場合は保証期間内でも保証対象外のため、有償対応とさせていただきます。
 - (1) 本書記載の保証書のご提示がない場合
 - (2) お買い上げ年月日、お買い上げ販売店名が確認できない場合、あるいは字句を書き換えられ た場合
 - (3) 取扱説明書の注意事項を守らなかった場合、または故意、過失と認められる故障および損傷
 - (4) アフターサービスを指定した販売店以外で実施されている場合
 - (5) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷
 - (6)火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、 指定以外の使用、電源(電圧・周波数)による故障および損傷
 - (7) 経年変化に伴う機能、性能などの劣化による場合
 - (8) 不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合
 - (9) 製造番号を改変した、および取り外した製品
- この製品は持込交換とさせていただきます。
 製品を販売店に持ち込まれる際は、バイクに取り付けたままお持ちください。
- 5. 保証期間の内外にかかわらず、修理、点検のために製品を車両から取り外し、または取り付け するの作業費用はお客さまのご負担となります。

(ただし、製品の初期不良、購入から1年以内に不具合が発生した場合を除く)

6. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

7. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

お客さまへのお願い

- 本書にお買い上げ年月日、お買い上げ販売店名が押印されていない場合は、購入日の確認できる 書類(レシートなど)の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
- 本書をご提示いただく場合は、お手数ですが、お買い上げ商品の製造番号、お客さまのお名前、 ご住所の記入をお願いいたします。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

性能部品の保有期間

 当社は性能部品を製造打ち切り後、2年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持 するために必要な部品です。ご希望の場合は有償にて取付対応など実施させていただきます。
 (ただし、製品の初期不良、購入から1年以内に不具合が発生した場合を除く)

お問い合わせ先

商品に関するお問い合わせやアフターサービスのご相談は、購入店にお尋ねください。
 お近くのレッドバロンは下記のQRコードからお探しください。



【販売元】 〒444-8567 愛知県岡崎市大平町字才勝8-1 株式会社レッドバロン TEL:0564-24-5312(代表)

.....

バイク専用ドライブレコーダー保証書

持込交換

型名 STZ-RF2000		製造番	₹ 			
お客さま	お名前ご住所	ふりがな		電話()	_
取付	車種				フレームN	lo.
		お買い上げ年月日			保証	お買い上げ日から
		年	月	日	期間	本体1年間
購	(店					

※太枠内は購入店使用欄です

販売元:株式会社レッドバロン 製造元:株式会社JVCケンウッド